

近江八幡市第1次総合計画後期基本計画案にかかるパブリックコメント（意見及び回答）

番号	提出日	資料名	意見箇所	意見	回答
1	12月13日	基本構想案	p39 (2)基本姿勢②	<p>・外部の力に過度に依存せず、市内の資源を活かし、市民や市内事業者の思いを活かした上で、外部からの・・・持続可能なまちづくりを進めていきます。</p> <p>→・・・外部の力に過度に依存せず、市内の資源を活かし、市民や市内事業者の思い、世代を超えた地域のつながりを活かした上で、外部からの・・・持続可能なまちづくりを進めていきます。</p> <p>（加筆について、持続可能なまちづくりには「地域のつながり」が必要と考えたため）</p>	<p>ご意見を踏まえて「世代を超えた地域のつながりを大切に」を追記しました。</p>
2	12月13日	基本計画案	P6 1-2豊かな心身を育む教育の推進 取組方針①	<p>「地域の活性化、自然を想う心、文化の伝承、いのちの大切さ、自分で考える力を育む取組み」を進めるべきと考えます。</p>	<p>ご意見を踏まえて現状・課題に「地域の自然、歴史や伝統、文化を学ぶふるさと学習や体験学習を地域と協働して行う」を追記しました。</p>
3	12月13日	基本計画案	P18 2-3健康づくりの推進 取組方針③	<p>『「食」がもつ多様な役割を伝える「食育」と「食」を支える根本である農業に関する知識や役割、体験を含めた「食農教育」を通じ「食」と「農」との強いつながりと「いのちの大切さ」を伝える取組み』を進めるべきと考えます。</p>	<p>ご意見を踏まえて取組方針に「食と農のつながりを伝える取組」を追記しました。</p>
4	12月13日	基本計画案	P23 3-1環境保全の推進	<p>脱炭素の取組は、地域電力会社設立やメガソーラー設置など市の特性に応じた投資が重要ではありますが、全市民が参画する小さな取組には、ふるさと納税を財源として補助金制度を立ち上げて排出量削減の取組を推進するべきではありませんか。また、自治会が資源価値のある家庭ごみを分別し販売する取組事例は、自治会による財源確保や環境保全の取り組みになり、市や学区が脱炭素化の一環として推進するとよいと考えます。</p>	<p>ご意見を踏まえて取組方針②に「市民とともに」を追記しました。</p>
5	12月13日	基本計画案	P24 3-1環境保全の推進 取組方針①	<p>【主な取組】において、「環境に負荷をかけない農業の推進（環境負荷軽減農業の推進）」に取組むべきと考えます。</p>	<p>ご意見を承り検討しましたところ、No10のとおり4-2農業・水産業の振興で整理しました。</p>
6	12月13日	基本計画案	P24 3-1環境保全の推進 取組方針②	<p>「持続可能な社会に向けた地域資源の循環・再利用の取組み」を進めるべきと考えます。</p>	<p>ご意見を踏まえて取組方針②の主な取組に「地域資源の循環」を追記しました。</p>
7	12月18日	基本計画案	P26 3-2歴史文化の保全と活用 取組方針③	<p>特に八幡祭りに置き換えてご意見させていただきますが、担い手育成に関して、対象地区外、市内外に広げた担い手の受け入れをしていくことが継承に不可欠かと考えています。</p>	<p>ご意見を承り検討しましたところ、まつりを運営する方々の意向を尊重する前提で、意図していただいた事項については、3-2の記述に含まれているものと考え、基本計画案の修正には至りませんでした。頂いたご意見は、関係部門間で共有し、施策の推進にあたり取り入れてまいります。</p>

近江八幡市第1次総合計画後期基本計画案にかかるパブリックコメント（意見及び回答）

番号	提出日	資料名	意見箇所	意見	回答
8	12月13日	基本計画案	P30 3-4ごみの減量と適正処理の推進 取組方針②	・・食品廃棄物の堆肥化等再生利用の更なる促進、等→・・食品廃棄物の堆肥化や家畜の堆肥等再生利用の更なる促進、等 （地域資源を有効利用したエネルギーの活用を考え加筆提案を行いました。「ごみの減量と適正処理の推進」施策に相応しくないとも思ったが、持続可能な循環型社会形成に向けた取組みとして必要だと考えたため）	ご意見を承り検討しましたところ、No6のとおり、3-1環境保全の推進の取組方針②で整理しました。
9	12月13日	基本計画案	P33 4-2農業・水産業の振興	市は認定農業者制度や集落営農組織の経営安定化に取り組んでいますが、農業の現状を考えると、担い手不足や地球温暖化など農業を取り巻く環境変化や課題があるため、農業従事者としても限界を感じています。むしろ津田干拓果樹団地入植者制度のような事業に注力し農畜水産物の高付加価値化を目指していくべきではないかと考えます。	ご意見を承り検討しましたところ、広義的に4-2の記述に含まれているものと考え、基本計画案の修正には至りませんでした。頂いたご意見は、関係部門間で共有し、施策の推進にあたり取り入れてまいります。
10	12月13日	基本計画案	P34 4-2農業・水産業の振興 取組方針③	「環境保全型農業の推進（環境負荷軽減農業）」の取組みを進めるべきと考えます。	ご意見を踏まえて主な取組に「環境保全型農業」を追記しました。
11	12月13日	基本計画案	P43 5-3移動基盤の整備・確保	道路網について、アクセスの悪さが日常において随所に渋滞を生じさせ、市民に経済的損失をもたらしている。また、隣接市への連絡道路や団地相互の移動についても不便を感じている。そのため少し先の将来を見据えたより利便性がある道路整備計画に取り組み安全で快適な暮らしを支える道路整備になるよう取り組むべきだと考えます。	ご意見を承り検討しましたところ、意図していただいた事項につきましては、5-3の記述や県計画との連携に含まれているものと考え、基本計画案の修正には至りませんでした。頂いたご意見は、関係部門間で共有し、施策の推進にあたり取り入れてまいります。
12	12月13日	基本計画案	P51 6-1地域・公共の担い手の育成	特にコロナ禍以降、持続性が求められる地域活動やイベント等の実施が困難な現状が見受けられます。地域のあらゆる世代が参集し、次代の担い手が育成されるような求心力のあるコミュニティーセンター事業やその行政支援が必要ではありませんか。	ご意見を承り検討しましたところ、意図していただいた事項は6-1の記述でも踏まえておりますが、取組方針に「あらゆる世代の(市民)」を追加することでより明確になるものと考え、基本計画案を一部修正しました。頂いたご意見は、関係部門間で共有し、施策の推進にあたり取り入れてまいります。